

「第 21 回 関東七尾の会総会・懇親会」

2023 年 9 月 3 (日)、第 21 回の総会 & 懇親会が大手町の「サンケイプラザ」にて、4 年ぶりに開催された。

総会では島田会長から挨拶があり、物故会員への黙祷の後、木下幹事長の進行により、議事が始まった。議事では、決議事項として島田会長の再任が承認され、次に報告事項として、

(1) 現況報告 (2) 会計報告 (3) 監査報告が行われた。

ご来賓の祝辞は、代表して近藤衆議院議員、西田衆議院議員と茶谷七尾市長の 3 名から、温かく力強い応援メッセージをいただいた。

第二部の懇親交流会では、茶谷市長から「能登の可能性と七尾市の役割」と題したプレゼンテーションがあり、アニメなどによる七尾市の PR 活動など、茶谷市長の意欲的な多くの活動と今後の計画に対して会場から多くの温かい拍手があった。続いてふるさと納税推進室橋本次長が「七尾ファンクラブ会員募集のご案内」を説明した。

木下議長による乾杯のご発声で始まった懇親会、ここからが一番の楽しみの仲間との歓談タイム、ふるさとの味として振る舞われた「茶碗豆腐」「昆布巻き」に舌鼓を打ちつつ、大いに盛り上がった。

会場内での物産販売、能登野菜販売、そして、郷土の節目を伝える年刊誌「七つ尾」販売コーナーも賑わい大好評であり、物産販売品は完売した。

途中、恒例の「長寿」のお祝いでは、91 歳 1 名と 89 歳 3 名の 4 名の方々を全員でお祝いし、記念品と誕生日発行の北國新聞のコピーを贈呈した。

今回は、スペシャルステージとして、ブラジルのサンバダンサー 3 名が登場し、華やかな衣装で激しいリズムのサンバを踊りながら、会場を沸かせた。コロナを吹っ飛ばす勢いで、参加者は楽しくにぎやかなサンバに魅了され、好評であった。

「お楽しみ大抽選会」は、三浦理事の絶妙な司会進行で進み、「能登野菜セット」や「鹿渡島魚セット」「ご飯のお供たちなど」等の抽選、外れた方でも先着順にもれなく賞品が当たるといふことで、やはり会場が一番湧いた時間であった。

名残り惜しくも、楽しいひと時は「あっ」というまで、フィナーレは会場の皆で「七尾まだら」、手拍子が会場内に鳴り響いた。そして、府和副会長の元気な締めで、今年も無事閉幕、七尾尽くしのひと時を楽しみました。



()



2019

4



茶谷市長の「能登の可能性と七尾市の役割」、橋本次長の「七尾ファンクラブ会員募集」のプレゼンテーションの後、木下議長のご発声で懇親会が始まりました。今回は、出席者の中で昭和一桁生まれの皆さんを祝福、また、コロナ禍のモヤモヤを吹き飛ばすサンバで大いに盛り上がりました。勿論、地元の物産販売や能登野菜販売も、七尾特産品協会や能登野菜育成七尾鹿島協議会の皆様のご協力の実現しております。感謝!!

